

2月の給食だより

2023年1月31日 ひまわりやすにしこども園

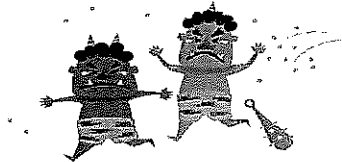
暦の上では「春」ですが、一年で一番寒い時期です。風邪やインフルエンザが流行するこの季節。外から帰ったらすぐに「手洗い・うがい」をし、バランスの良い食事と十分な水分を取るなどの予防策をしっかりと行い、厳しい寒さを乗り切りましょう！

2月3日は「節分」です！

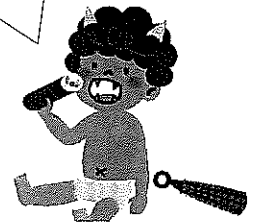
節分とは、季節の変わり目のことをいい、本来は、立春、立夏、立秋、立冬と、四季それぞれの前日を節分といいます。

豆まき

悪いもの(鬼)を追い払い、良いもの(福)を呼び込むために、豆まきをします。
また、豆を自分の歳の数だけ食べると、体が丈夫になり病気になりにくいと言われています。



今年は南南東だ



恵方巻

福を巻き込むという意味を込めた巻き寿司です。1年の幸せや願いが叶うよう食べるため、縁が切れたり、福が途切れたりしないよう、丸ごと食べると良いとされています。

焼いたわしの頭とひいらぎの葉

いわしを焼くときにでる煙と強い臭いで邪気を追い払い、尖ったヒイラギで鬼の眼を刺すという魔除け・厄払いの意味があるといわれています。給食では、未満児さんはいわしを竜田揚げにして、幼児さんは、塩焼きにして食べる予定です。



七草のお話

以上児組さんに七草のお話をしました。本物の七草を持って教室に行くと、子どもたちは「それなにー？」と興味津々。すずな(かぶ)、すずしろ(大根)など、子どもたちも目にしたことのあるものもあり、「かぶや大根じゃないみたい」と驚いていました。

その日の給食は七草スープ。スープの中に入っている七草を一つ一つ、探しながら食べている様子も見られました。